

石川モンゴル親善協会だより

～ Байгаль Эх Байгал Эх 母なる自然 ～

第15号

平成30年度の活動報告



活動報告

総会・および懇親会	H30年5月18日(金)	P. 2
夏のバーベキューと海水浴	H30年8月10日(金)	P. 3
モンゴル国スタディツアー	H30年8月31日(金)	P. 4
金沢市国際交流まつり	H30年10月13・14日(土日)	P. 5
忘年会	H30年12月8日(土)	P. 6
モンゴル料理教室	H31年2月23日(土)	P. 7

留学生の紹介

新しい留学生とその家族のご紹介 留学生帰国にあたってのご挨拶	P. 8
-----------------------------------	-------	------



平成30年度 総会・懇親会を終えて

文 / 渡辺勝美

平成30年度総会、懇親会は5月18日（金）午後5時よりANAホリディイン金沢スカイにて開催された。第一部の総会では会員17名が参加し、沢田会長の挨拶の後、総会議長として福田理事が選任され、第1号議案から第4号議案までスムーズに承認された。

年間行事報告では5月の総会の後、8月のBBQパーティーと海水浴、10月の金沢国際交流祭り、12月の忘年会及び恒例のモンゴル料理教室が2月に開催され、いずれも盛況だったとの報告があった。



その後の懇親会はお琴の演奏で始まり、藤木理事長の挨拶の後、中山さんの乾杯、参加した10人のモンゴル人によるモンゴル民謡の披露や日本人会員による日本民謡が披露され、会場は大いに盛り上がった。最後は道上さんの締めの挨拶で楽しかった懇親会が終了した。

盛り上がったバーベキューと海水浴

文 / 福田繁機

夏の
バーベキューと
海水浴

8月

毎年大人気のバーベキュー大会を、8月10日、かほく市の「うみっこランド七塚」で開催しました。私たちの協会会員7人とモンゴル人18人の25名の参加がありました。モンゴル人と日本人とが混ざって三つの炉に分かれ肉や野菜など次々に焼き、腹いっぱい食べました。これらの食材は、今回も、会員の道上さんの手配で準備していただきました。お互いの国の生活の違いなど色々なことを話題にしながら楽しく交流を深めることができました。

バーベキューを満喫した後、近くの白尾海岸で、皆で海水浴しました。母国にはない海辺に、モンゴル人



の大人も子供も一緒になってはしゃぎ回っているのが印象的でした。会員の内潟さんが差し入れていただいたスイカもおいしくいただきました。楽しい1日でした。





魅力的！モンゴリア

文 / 山田 絵美子

3度目のモンゴリアを通しての実感は「優しさ」です。視界をさえぎるものがない広大なゴビ砂漠や平原。家畜の群れに合わせて移動するゲル。夏場には馬の乳搾りと攪拌をして作る発酵乳の馬乳酒。ヤギや羊のチーズ作り。それは春に生まれた子ヤギ、子羊、仔馬等が親離れする頃。大きな群れでも、母と子は近くにいるので見ているだけでも微笑ましい。

♪お馬の親子は仲良しこよし～歌の通りです。
囲わず、縛らず、大自然の中での遊牧は厳しさとともに、優しさをも共有するのでしょう。

モンゴル犬！牧羊犬として厳冬の中でもゲルの外にいる中型の犬。黒毛で耳は少し垂れていて、いわゆる4つ目白足袋です。狼の番も大事な役目。人懐こくて、私達が帰るとき、かなり遠くまで、追って見送ってくれた。ゲルは、集落としては、過疎を思わせるけれど、それは 過疎ではなく、自立した暮らしです。

馬で、バイクで、平原を疾駆して群れを見周る。大きな声で歌も歌うので、喉も丈夫で声がいい。私達が訪問すると、近隣のゲルの人たちがやってきて、家畜の情報交換をしながら自家製の蒸留酒を酌み交わす。手拍子でうたい和やかです。奥さん方は、日焼け止め



クリームやおしゃれの話題で盛り上がる。

ウランバートル郊外には、大型スーパーマーケットができていた。ゲルにも 小型冷凍庫、プロパンガスコンロが備わっていた。家畜の糞燃料は、デパートのお香売り場に虫除けのアロマ香として売られていた。中国に近いところに商業副都心の計画もあるらしく道路は急ピッチで工事中。そこに牛を運ぶには、牛に草を食べさせながら何日もかけて歩かせて行くと良質の肉牛が仕上がるとか。こんな話が無理なく聞けるのも、広大なモンゴリアだからこそ。

塩、料理、古典芸能、羊毛、フェルト、マルコポーロ、ドローン、モンゴリアは魅力的！



国際色豊かな交流祭りで、モンゴル文化を堪能

文 / 渡辺勝美

金沢

国際交流祭り

10月

恒例の金沢国際交流祭りは平成30年10月13日(土)、14日(日)の2日間に亘って開催されました。前年の交流祭りは最終日に急な雨にたたれ、午後3時で終了した時と違い、2日間共好天に恵まれ、当テントではニーマさん始め新しく金沢大学(大学院)に入学したオドンゴーさんや、アリス学園のノミンさん、昨年アリス学園を卒業したノミンさん、又金沢大学のアリウナさん他子供たちを含め13人ものモンゴル人が参加してくれました。

当協会からは藤木理事長始め計17名(途中参加者も含む)が参加してくれ、大変賑やかな2日間でした。一方、市役所庁舎内での「羊の毛を使ったクラフト体験」コーナーではドコ(ドギー)さんの指導で羊毛によるマスコット羊作りに人だかりができる程好評でした。このコーナーでは先端大学のサインバット君も一緒に羊作りに参加してくれ、又ドコさんのご主人(ボルド)のお母さんも孫2人と一緒に楽しんでくれました。

又中央舞台では先端大学のゾロさんのモンゴル三味線の音色に合わせ同じく先端大学のブガさんによるモ



ンゴル民謡や日本の歌謡曲で国際交流祭り参加者を魅了しました。ご参加の皆さん、ご苦労お疲れ様でした。今年は10月12日(土)13日(日)に決定しています。 沢山のご参加をお願いします。

忘年会

12月

ふるさとの味を堪能、楽しい忘年会

文 / 中谷アンギルマ

今年の忘年会の参加者は例年より若干少なく、日本人会員 10 名、子供 2 名、モンゴル人 6 名、子供 4 名と合計 22 人の参加でした。富山からは前本さん、福井からは水上さんのお二人が参加されました。

忘年会は 18:30 から二口にある居酒屋『月下老人』にて開催されました。店主の奥様が当協会会員のチチゲさん（内蒙古出身）ということもあり、当協会のために、ふるさとの味としてバオズ、茹で羊肉を用意してくださいました。日本側モンゴル側双方に大変喜ばれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今年は事務局からの連絡が遅れ、その結果参加人数が少なくなったと思われます。来年からはこの点をふまえ、改善していきたいと思います。



モンゴル
料理教室

2月

平成最後の料理教室は、和気あいあいの大盛況！

文 / 渡辺由美子

恒例のモンゴル料理教室は、平成最後の年（平成31年）2月23日（土）に専門学校アリス学園調理室にて開催されました。今年の料理は「ノゴートイショル（羊肉入り野菜スープ）」と「ツツイワン（モンゴル式蒸し焼きうどん）」です。

今回の協会員は6名と少なかったのですが、モンゴル人は全員で21名（内子供4名含む）と大盛況でした。モンゴル人21名の内には藤木理事長が招待した白山市在住のモンゴル人男性技能研修生6名と福井在住の男性内モンゴル人（全員イケメンでした）も加わって、いつもの日本人向けの料理教室と言うより、モンゴル人同士の和気あいあいの自国の料理を楽しむ会の様でした。

又4年間この料理教室のモンゴル人リーダー役を務めてくれたニーマさんも最後の当協会のイベント参加で感慨ひとしおの様で、終わってから全員で記念写真を写しました。

皆さんご参加ありがとうございました。



モンゴル留学生の紹介



オドンゴーさんご家族

皆さん、こんにちは。私の名前はオドンゴーです。私は金沢大学医学部、博士課程の学生です。私の主人の名前はエンクバットです。私の長女ノミウランは4才です。又次女はツェルムーンで1才です。現在私の二人の娘は「みらいの広場」保育園へ通っています。私達は石川モンゴル親善協会の皆さんに色々助けて頂いてうれしいです。

こんにちは。バザラーサドの家族です。妻のソロンゴは、2017年の4月1日にウランバートルから来ました。今金沢市田井町に住んでいます。金沢大学のドクター学生です。鉱毒の研究しています。宜しくお願いします。



ソロンゴさんご夫妻



サーナさん

皆さんこんにちは。私の名前はサーナです。生まれはウランバートルです。金沢大学では材料化学 (Division of Material Chemistry) の専攻です。

家族は主人と9カ月の娘です。彼らは7月に金沢に来ます。

私の名前は Danjuur (ダンジュール) です。今17歳です。2019年4月に日本に来たばかりです。専門学校アリス学園で2年間日本語を勉強します。家族は6人です。叔母のウルジードウーレンさんも数年前金沢にいました。私は9歳から社交ダンスを始めました。暇なときバスケットボールをしています。将来の夢は日本の大学で勉強して、パイロットになることです。



ダンジュールさん

帰国のご挨拶



アーリックさんご家族

私の家族は2015年の7月に金沢に来ました。その時から今まで、ずっとみなさんが近くにおいて、サポートして下さいのおかげでとても充実した4年間をすごしました。初めて来たときは、もちろん日本語も話せず、知り合いもいなくて、不安しかなかったんですけど、みなさんのおかげで、不安はかきけされ、何一つ不自由なことはありませんでした。

来たときは、家や家具、生活用品に、子供2人のランドセルまで準備してありました。(笑) 本当に感謝しています。日本での4年間は、たくさんの人達との出会いと、たくさんのすてきな思い出などがたくさんつまった4年開でした。

みなさんには、毎日心から感謝しています。そして、みなさんのことは一生わすれません。また、モンゴルへ来て下さい。お待ちしております。次会う日まで、ぜひお元気でいて下さい。

2019.3.12 アーリック/ニマ/バイラ/ザヤより